



がっこうだより

枚方市長尾西町2丁目45番1号 TEL050-7102-9176
E-mail nishinagao-e00@city.hirakata.ed.jp
URL https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/6-1-0-0-0_2.html

枚方市立西長尾小学校

令和3年 5月号

<西長尾小学校のめざす児童像>

1. 心豊かな子ども（自他を大切に
する、思いやりのある子ども）
2. 深く考える子ども（自ら学び、
考えて行動できる子ども）
3. 心身ともに健康な子ども

しんりよく 新緑のようにのびのびとした心で

—— ことばをたいせつに

がっこうでは、ことばをつかってべんきょうしています。みなさんは、ことばをつかって、かぞくや、まわりのひととおはなし していますね。しょうがっこうでは、あたらしいことばをたくさん まなびます。がくしゅうのために つかうことばに、どのような いみが あるのか、わからないときは、そのままにするのではなく、せんせいに きいてください。そして、わかったら、それをたいせつに つかってください。

また、まわりのひとへ、やさしいことばをつかうと、まわりのひとからもやさしくされます。みんなで、きもちのよいがっこうをつくりましょう。

この季節になると校庭の木々も、上枝の若葉が生き生きとして、その穏やかさと柔らかさを感じさせます。それらは、日々成長する子どもたちの姿に重なり、5月は学校全体がその清々しさに包まれるようで、個人的には好きな季節です。

季節の移り変わりは人に対して共通の影響を与えます。あたたかい気温は身体を動き易くさせます。つらい寒さを共有することで、寒くてつらいという感覚を共有できます。季節を感じる心は、他人と共有できる感情です。つまり季節の変化は、知らず知らずのうちに、他人の心を知らせてくれるのです。周りにいる人と同じ気持ちを共有することは、思いやりの心を芽吹かせるものになります。

学校も、集団で同じ経験をするなかで、気持ちや感動を共有することができる場です。そこで、学校で学ぼうえで、気持ちや感動を、より良く共有するために心がけたいことについてお話しさせていただきます。

それは、「ことばを大切にすること」です。

私たちは、生まれてすぐに言葉の世界に置かれます。成長するにしたがい、言葉を覚え、言葉の世界に慣れ、使い続けるなかで、言葉を使って考えを整理し、気持ちを相手に伝える経験を重ねていきます。また、さまざまな「時と場と人物」との関わりの中で、言葉によるコミュニケーションを通じて感動する経験も積んできています。

ふだん何気なく使っている言葉。この言葉が、相手をどんな気持ちにさせるだろうか？ そう考えたとき、一言一言の使い方や、自分の気持ちを伝えるときの言葉の選び方などに心を砕くようになります。このような姿勢が習慣化されてくれば、学習にも良い影響が表れてきます。学習の土台は言葉の理解だからです。

特に、学習で使う言葉（学習用語）の理解はとても大切です。

私は児童のみなさんに、言葉を使うことを楽しんでもらいたいと思っています。

心豊かな子ども —— 本校のめざす子ども像の一つです。心の豊かさとは、どのようなことをいうのでしょうか。

誰もが何かに感動したことがあると思います。感動した時の気持ちを振り返ってみてください。心が震えるような、満たされるような、なんだか得したような —— 不思議な感覚ですね。

心の豊かさについては、さまざまな考え方があると思いますが、その豊かさは、どのような気持ちで言葉を使っているか、というところに現れていくと思います。

言葉の力の素晴らしさを敏感につかみ取れるように、自身を磨くことを忘れず、日々、子どもたちに接していきたいと思っています。

ブログで児童のようすを紹介しています。

枚方市立西長尾小学校ブログ URL

<https://www12.schoolweb.ne.jp/weblog/data/c20200159/>

※「西長尾小学校 ブログ」で検索するとアクセスできます。

子どもたちの成長のようすを少しでも知っていただきたいとの思いで、掲載させていただいています。ご家庭でも、お子さまのがんばりを褒める材料としてご利用いただければ幸いです。



PC用 QR コード



携帯用 QR コード